

はしがき

昨年刊行した「郷土諸家目録 2」にひきつづき、このたび「同目録 3」をお届けすることとなった。

この目録には、今治市の加藤セツ、西条市の三並達夫両氏が所蔵されていた「加藤家文書」、「三並家文書」（以上寄託）、及び伊予市の宮内正通氏より寄贈された「宮内家文書」を収録している。

各文書はいずれも庄屋文書であるが、「加藤家文書」は天保以後明治にいたる公文書、「三並家文書」は慶長 20 年以後の土地・貢租に関する近世公文書がその大部分であり、「宮内家文書」は寛政以後大正 5 年までの公私にわたる文書である。なお、各文書の詳細については解題をご覧ください。

以上、貴重な文書を寄贈・寄託いただいた三氏のご厚志に深く感謝申しあげますとともに、研究家有志のご活用を心より期待したい。

この文書の調査整理についても、従来どおり戒田栄氏にご指導ご尽力を仰いだ。こころより謝意を表します。

昭和 53 年 3 月 31 日

愛媛県立図書館長

井原 康男